Day1 in Hokkaido

１日目は北海道大学の低温科学研究所で氷河についての講義を受けました。実際に調査に使われている特殊な器具を触らせてもらったり、本物の北極の氷を水で溶かして中に閉じ込められてさいた大昔の空気を体験したりしました。







はじめまして慶祥高校

今回の研究活動の拠点となる慶祥高校さんに初めてお邪魔して校内探検をしました!!立命館慶祥高校は通称リッツと呼ばれています広いし設備が綺麗すぎてアニメに出てきそうな学校でした✨🏫教員会議で舞台に上がってリッツの先生たちに挨拶をしたんですけど、思っていたよりも緊張感がすごかったです😅😅🤯



帰りは札幌駅で各グループ夕食をとりました。札幌駅とても大きかったです!!先生が財布を忘れるアクシデントでポケモンセンター寄れちゃいました☆☆私の班はそばを食べたのですが、インドの子も気に入ってくれたようで良かったです!!

in Hokkaido

Day 2

2日目は午前中に実験をし、午後からは室蘭にある日本製鉄所に行きました。実験は英語でもちろんやるから分からない単語とか多くて大変だったけど意外と雰囲気やジェスチャーで伝わるのでやりやすかった！夕ごはんは「わかさいも」で食べました！美味しかったです！









室蘭　日本製鉄所

日本製鉄所では実際に作っているところを見学することができ、鉄鉱石や石炭の山も多くあり初めて見るものがたくさんあって楽しかった！実際に鉄を作っているところはとても暑くて夏に働いたら絶対に大変なんだろうなって思ったけどちゃんとそこは休憩時間を多く取ったりなど対策をしていることがわかった。

2日目も濃い一日で楽しかった！新しい実験の英単語を覚えたり、文法は成り立ってないけどインドの友達と仲良く話せたりすることができて良かった！

Day 3 in Hokkaido









午前中は浴衣体験👘と書道·茶道体験をしました!!浴衣はすごく喜んでくれて浴衣を着ながら校内を回りました。初めてなのにインドメンバーがみんな書道が上手すぎました🤯🤯

明日が研究活動の中間発表なので、午後は明日のプレゼンテーションのために各グループ日本ラウンドでの研究の仕上げとプレゼンの準備にとりかかりました。



ナンがオイシイ🫓🫓

今日は新札幌駅でみんなで夕食を食べました。日本の食べ物を食べることが多かったので、私の班は今日はフードコートにあったインドカレーのお店でナンカレー🫓を食べました。インドメンバーの2人がおすすめのメニューやオイシイ食べ方を教えてくれてカレーに詳しくなれました🥳🤩

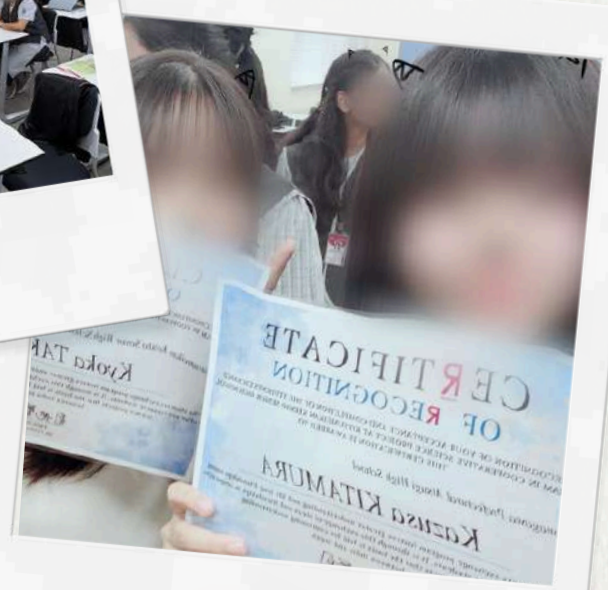


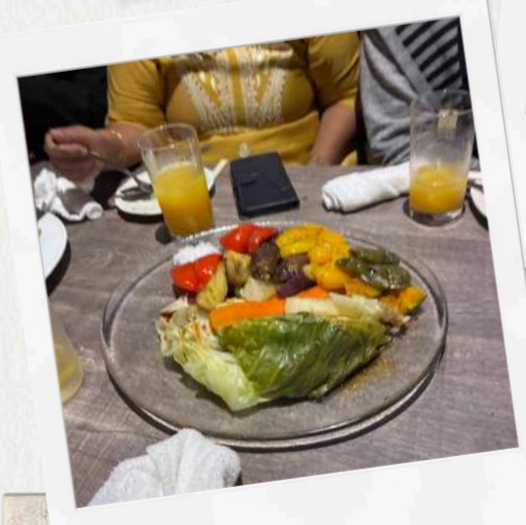
in Hokkaido

Day 4

4日目は午前中まで発表の準備をして午後からは皆の前で自分たちの研究の途中結果を発表した。前日の夜から原稿を覚えたり朝の電車も原稿を覚えたりでとにかく忙しかった。午前中は基本みんなで原稿覚えたり何回か通してみたりして練習をした。お昼は立命館慶祥高校の学食を食べさせてもらった。醤油ラーメンがめちゃくちゃ美味しかった！！







午後の発表はもちろん全部英語だから覚えたとしても言葉がうまく出てこなかったり言葉が突っかかったり上手く言葉にできないこともあったけど1回も原稿を見ずに発表することができて嬉しかった最高でした！！



夕食＆自由行動

発表後は班の子たちとお土産を買いにいったりなどして自由に過ごせた！北海道のお土産買えて楽しかった！夕飯は居酒屋みたいなところで食べたけどちゃんとベジタリアンに合わせた料理を提供してくれてとても美味しかったし野菜多かったけど全然食べられる柔らかさでよかった！ほんとにとにかく楽しめて最高でした！！みんなと写真たくさん撮れたし、時々問題を起こしたりもしたけどいい思い出になった！！



引率教員Mより

9月29日(火)～10月4日(日)の6日間、本校の1年生2名が立命館慶祥高校主催の国際共同研究プログラムに参加し、北海道でのプログラムに臨んできました。

現地で対面できたのはわずか数日間でしたが、渡航前からオンラインミーティングやチャットを活用して熱心にコミュニケーションを重ねてきました。テーマの選定から事前実験まで、入念な準備をして臨んだ甲斐もあり、当日は非常に質の高い研究と素晴らしい成果発表を見せてくれました。

また今回、北海道外からの参加校は本校のみだったため、滞在先のホステルで生活を共にしたのは厚高とインドのD.A.V校の生徒たちだけでした。集合場所への送迎や行き帰りの移動をはじめ、朝から晩まで行動を共にする中で、本校の2人は積極的にインドの生徒たちをフォローし、大いに貢献してくれました。寝食を共にする中で言葉や文化の壁を乗り越え、友情を深めると同時に、一回りも二回りもたくましく成長したと感じています。

次はいよいよ、10月24日(土)～11月1日(日)の日程でインド現地を訪れ、共同研究の続きを行います。一歩深まった彼らの挑戦の様子は、また別の記事でお届けする予定です。どうぞお楽しみに！